



動物たちのしあわせの瞬間

BORN TO BE HAPPY

福田幸広 写真

日経ナショナルジオグラフィック社 2016



はと時計12月号の今年の1冊でも取り上げた、地元、広島東洋カープの25年ぶりのリーグ優勝をはじめ、先日は、祖父の米寿のお祝いで、久しぶりに祖父のもとへ、親戚一同が集まり、夏休みはずっと行きたいと思っていた場所へ初めて行けたり、久しぶりの友人と再会したり...と今年は身の回りではあわせの瞬間を感じるが多かったように思います。しあわせの瞬間、あなたはどんな顔をしますか？

今月の1冊は、そんなしあわせの瞬間をとらえたこの写真集を...

世界で活躍する動物写真家の福田さんがとらえた動物たちのしあわせの瞬間、それはめくるたびにハッピーになれる写真ばかりです！おいしいものを食べたり、暖かい日差しのもとでひなたぼっこをしてまどろんだり、好きな人と寄り添っているいるとき、だいすきな家族と過ごす時間...人間もそうですが、動物も人間と同じです。その瞬間はたしかにあって、いい顔をするんです！心の底から溢れ出す感情は自然と顔に出ちゃうんですね。ニコニコしている人を見ると、こちらもニコニコになってしまう。笑顔は笑顔として、伝播する。また、撮る人が愛情をもって接すれば、相手のしあわせな表情をひきだすことができる。それは写真にも現れる。と福田さんはいっています。たしかに、どのページも福田さんの動物に対する愛情がとっっても伝わってくる写真ばかりです！動物たちがきっと「しあわせ」を感じている瞬間を見事にとらえています。なかなか見れない表情もたくさんのもっていますよ~。本当に、見ているこっちもしあわせにニコニコになってきますね。なかでも、第1章の「しあわせの笑顔」と第4章の「まどろむ」をわたしはおすすめします。動物の表情筋てこんなに豊かでやわらかなんですね~！そんな動物たちの気の抜けた、なんともいえない写真が特にこの2つの章には詰まっていると思います！笑顔の瞬間、まどろむ瞬間はとても無防備で脱力感がありますね。福田さんもそういう瞬間を撮影するときは、撮影を途中やめて、一緒におもわず転がって眠ってしまったこともあるんだとか...。福田さんはこの本で自分のことを「しあわせ動物写真家」と紹介しています。なんてすてきな職業なんでしょう！あなたにもしあわせの瞬間をおすそわけ。ぜひ、だるーんとしてまーったりながめてみてください。